

BANDAI NAMCO NEWS



株式会社 バンダイナムコホールディングス

〒140-8590 東京都品川区東品川4-5-15 バンダイナムコ未来研究所

Management

トップインタビュー

東日本大震災の復興に向け全力を尽くすとともに
事業を通じた「夢・遊び・感動」の提供に取り組む

—東日本大震災は各地に甚大な被害をもたらしました。

石川 このたびの震災で被害にあわれた皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一刻も早い復興をお祈り申し上げます。バンダイナムコグループでは、地震発生直後にグループ横断の危機管理委員会を立ち上げ、被害状況の把握や社員の安全確保などに取り組みました。また、グループとしての支援活動（下図参照）として、3月に1億円の義援金を寄付するとともに、日本玩具協会を通じ、被災地に向け玩具や衣料品などの物資を送付しました。4月には国内外の社員から寄せられた募金や、ナムコのアミューズメント施設における「太鼓の達人」の売上、ランティス主催の募金活動などによって集められ

た約4,000万円を義援金としてお送りしました。このほか各拠点や施設における節電活動など、グループ各社でもさまざまな活動を行っています。今後も復興に向けて、バンダイナムコグループとしてできることを全力で実施していきます。

—バンダイナムコグループの被害状況を教えてください。

石川 東日本の複数の物流拠点とアミューズメント施設が被害を受けました。地震発生直後には、震災被害の影響や節電を目的に、約50店のアミューズメント施設が一定期間休業していましたが、その後順次営業を再開しています。営業している施設についても、引き続き一部照明の消灯など節電効果を高める努力を行っています。

—今後の見通しは？

石川 今回の震災の被害は甚大で、今後も社会や経済への大きな影響が続くと予想されます。業績面では、2011年3月期（2010年度）に被害に係る特別損失5億円を計上したほか、2012年3月期（2011年度）にトイホビー事業とアミューズメント施設事業で、震災関連の影響額を考慮しています。

バンダイナムコグループとしては、復興のための支援活動に全力で取り組みますが、これまで以上に新しいことへのチャレンジを続けていきたいと思っています。私たちのミッションは、商品・サービスを通じて「夢・遊び・感動」を世界中の人々に提供することであり、こういう時だからこそ、エンターテインメント企業ができることがあると思います。少しでも早く、一人でも多くの人を笑顔にするエンターテインメントの提供に前向きに取り組んでいきます。震災当初は、広範な地域でライフラインが寸断され、物資が不足する中で、私たちに何ができるのだろうかと考えたこともありましたが、それでも、支援物資として送らせていただいた玩具で遊ぶ子どもたちや、営業再開したアミューズメント施設で楽しみ、憩う人々の笑顔を見て、この笑顔を絶やさないようにすることこそが、我々の使命だと改めて強く感じました。（次ページに続く）

東日本大震災の被災者・被災地への支援活動

バンダイナムコグループでは、このたびの東日本大震災の被災者・被災地への支援を目的とした義援金の送付や、各拠点・アミューズメント施設におけるさまざまな節電活動を実施しています。今後もバンダイナムコグループとして、復興に向けできることを全力で実施していきます。

主な支援活動

- ◆日本赤十字社を通じ義援金1億円を送付（3月）
- ◆(社)日本玩具協会を通じ(株)バンダイの玩具・子ども衣料、約21,300点を寄贈（3月）
- ◆米国拠点BANDAI AMERICA INC.が、Bandai Foundationを通じ米国赤十字社に13万4,400USドルを義援金として送付（4月）
- ◆日本赤十字社を通じ以下の活動の合計4,099万2,841円を義援金として送付（4月）
 - ・国内外グループ会社社員の募金
 - ・(株)ナムコのアミューズメント施設におけるアミューズメント機器「太鼓の達人」の売上、および施設における募金活動
 - ・(株)花やしきの「浅草花やしき」入場料の一部
 - ・(株)ランティス主催の募金活動

※掲載している支援活動は4月末までのものです。

Contents	
Management	1~3
Financial Data	4
Group Companies / Portrait	5
Group News	6~9
Information	10

2010年度はトイホビー事業の好調と リスタートプラン効果で増収増益

— 2010年度の業績を総括してください。

石川 2010年度は、国内のトイホビー事業が定番キャラクター玩具やカード商材を中心に好調に推移したこと、「スピードあるグループへの変革」と「収益力の向上・財務体質の強化」を目的に着手した「リスタートプラン」の施策が、コンテンツ事業やアミューズメント施設事業を中心に成果を挙げたことから、売上高3,941億円、営業利益163億円、経常利益163億円、当期純利益18億円と、前年同期と比べ増収増益となりました（詳細は4ページを参照下さい）。リスタートプランで掲げた施策については、これで終了ではなく、今後も常にスピードあふれる組織と健全な財務体質を追求し続けていきます。

— 2011年度の計画について教えてください。

石川 各事業の状況、震災後の経済環境や市場動向を精査し、売上高4,000億円、営業利益165億円を計画

しています。厳しい環境下ではありますが、一つ一つの戦略を確実に実行し、計画達成に向け、グループ丸となって取り組みます。

海外事業とコンテンツ事業の 立て直しを中心に取り組む

— 各事業の戦略について教えてください。

石川 2010年度の結果を受け、グループ全体では、海外事業の立て直しと、コンテンツ事業の本格再建を課題として取り組みます。

トイホビー事業では、2011年度は「国内における圧倒的No.1戦略の追求」と「海外の立て直しによる成長基盤の整備」に重点的に取り組みます。

国内では、引き続き人気の「仮面ライダーオーズ／OOO」や、好スタートを切った「海賊戦隊ゴーカイジャー」、女児向けの「スイートプリキュア♪」「たまごっち！」など定番キャラクターを強力に展開し、安定基盤をさらに確固たるものとします。また、

好調のカード商材では、キッズマシンのコンテンツラインナップの拡充や、プロ野球開幕にあわせた「プロ野球 オーナーズリーグ」の商品展開により、市場におけるシェア拡大を図ります。さらに、ターゲット層拡大に向けさまざまな商品を投入しています。小学生男児の新たなホビー商品として定着した「ハイパーヨーヨー」に続き、2月には「ダンボール戦機」のプラモデルを発売し人気を集めています。今後は、アニメやコミック、ゲームソフトとのクロスメディア展開を強化します。

— トイホビーの海外はどうですか？

石川 北米で2月に「Power Rangers SAMURAI」の放映がスタートしました。男児向け番組でNo.1の視聴率となっているほか、商品も一部店舗で売り切れるほどの人気です。下期に向け、生産体制と売り場の拡充を図るほか、年内には欧州主要国でも順次発売していく予定です。このほか、北米では新コンテンツ「Thundercats」の投入を計画しており、定番キャラクター「BEN10」との3本柱で展開します。

欧州では、地域により嗜好や商慣習が異なりますので、引き続き、きめ細かな商品企画やマーケティングを行います。日本テイストが人気のアジアでは、「機動戦士ガンダム」など日本発コンテンツの水平展開を推進します。

— コンテンツ事業の戦略は？

石川 リスタートプランの改革の成果を結果に結びつけるため、2011年度は、「最適出口へのスピーディな展開によるコンテンツ価値最大化」を目指します。

好調の業務用ゲーム機と景品には人気商品を続々投入します。業務用ゲーム機は、今春から稼働を開始した「DRAGON BALL ZENKAI バトルロイヤル」に続き、夏には前作から12年ぶりとなる「鉄拳タッグトーナメント2」を導入します。景品についても、さまざまな人気コンテンツを投入していきます。

映像音楽コンテンツでは、引き続き「機動戦士ガンダムUC」など人気タイトルに絞り込んだ展開を行うほか、新たな切り口のコンテンツ創出にも積極的に取り組みます。

— 家庭用ゲームソフトについてはどうですか？

石川 家庭用ゲームソフトは、2010年度の反省を生かし、「エースコンバット」や「BEN10」、「機動戦士ガンダムシリーズ」「テイルズ オブシリーズ」など実績あるフランチャイズタ



株式会社バンダイナムコホールディングス代表取締役社長 石川 祝男

イトルに軸足を置いた編成にします。また、「GOD EATERシリーズ」などのように、旬をとらえたスピーディな展開を行うほか、家庭用ゲームソフトと業務用ゲーム機、家庭用ゲームソフトとネットワークのように、1つのコンテンツで複数の出口をまいたマルチ展開を強化します。

—コンテンツ市場の環境が大きく変わってきています。

石川 SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)向け「ガンダムロワイヤル」がサービス開始4カ月で登録者数250万人を突破しましたが、このように新たな出口にも注目が集まっています。コンテンツ事業ではリスタートプランの一環で、コンテンツ軸の組織に変更したことにより、柔軟な出口戦略が可能となりました。今後は安定基盤である業務用ゲーム機や、SNSなどネットワークビジネスへのリソース投下を増やすなど、臨機応変な対応を行うことで、コンテンツ価値の最大化を図ります。

また、新たなネットワークビジネスモデルを中長期的に構築するための横断プロジェクトにも取り組んでいます。幅広い商品・サービスとそれぞれのユーザーをつなげていくことで、より深みと広がりを持つエンターテインメントの提供を目指します。

—アミューズメント施設事業は？
石川 アミューズメント施設は、経済や消費動向の影響を最も受けやすい事業です。施設運営にあたり節電の影響は無視できませんが、3月以降も西日本地域は元気ですし、東日本地域も踏ん張ってくれています。2011年度については、国内既存店売

上は前年比100%を見込んでいます。事業面では、好調のキャラクターパッケージ型遊戯施設や、キャラクターキャンペーンやイベントの開催など、引き続きバンダイナムコグル

ープならではの他社と差異化された展開を推進します。このように、グループの強みを生かした魅力ある施設運営を行い、中長期的には新たな収益ドライバー構築を目指します。

遊びを仕事とする責任と誇りを感じ 人々に遊びを提供し続ける努力と挑戦を続ける

—次期中期計画の方向性は決まっていますか？

石川 中長期的にバンダイナムコグループがグローバル市場での成長を目指すという大きな方向性は変わりありません。現中期計画の最終年度である2011年度は、次につなげていくために徹底的な基盤整備を行います。

現在、次期中期計画の策定を行っていますが、現場の意見をできるだけ吸い上げ、地に足のついた計画としていきたいと思えます。

—読者にメッセージをお願いします。

石川 私は、今年4月1日に行われた入社式で、バンダイの山科直治、

ナムコの中村雅哉という2人の創業者の言葉を新入社員に話しました。2人が共通して言っているのは、「遊びを仕事とする責任と誇りを感じ、人々に遊びを提供し続けるために努力とチャレンジを続けなければならない」ということです。今回の震災で、私自身も改めてエンターテインメント業界のあり方を考えさせられました。こうした状況であるからこそ、「夢・遊び・感動」を提供するというバンダイナムコグループの原点に戻り、責任と誇りを持って、グループの成長を目指していきたいと考えています。

■バンダイナムコホールディングスの取締役体制について

2011年6月20日に開催予定の第6回株主総会に決議を経て就任予定の取締役です。

◆取締役体制(6月20日定時株主総会后・予定)

役職	氏名
代表取締役社長	石川 祝男
取締役 相談役	高須 武男
取締役	大津 修二
取締役	浅古 有寿
取締役(非常勤)	上野 和典
取締役(非常勤)	橘 正裕
取締役(社外)	田崎 學
取締役(社外)	佐山 展生
取締役(社外)	田淵 智久

◆新任取締役(社外)候補者

佐山 展生(さやまのぶお)
現・一橋大学大学院国際企業戦略研究科教授、GCAサヴィアングループ(株)取締役



田淵 智久(たぶちともひさ)
現・潮見坂総合法律事務所パートナー、(株)バンダイナムコゲームス監査役(社外)



*第6回定時株主総会に関する詳細につきましては、別途送付しております「第6回定時株主総会招集ご通知」をご参照ください。

編集後記

このたびの東日本大震災で被害にあわれた皆様に心からお見舞い申し上げます。復興に向けては長い道のりが予想されますが、バンダイナムコグループとしても、被災地や被災者の皆様への支援活動、節電活動など、

私たちができることに全力で取り組んでまいります。また、「夢・遊び・感動」をミッションとするグループとして、皆様に楽しんでいただける商品やサービス創出のため、努力とチャレンジを積み重ねていく所存です。

なお、2011年3月期の株主優待につきま

しては、2011年3月31日最終の当社株主名簿に記載または記録されている100株以上保有の株主様に対して、保有株式数に応じて「こども商品券」を贈呈させていただきます。お届けは6月下旬ごろを予定しております。(広報IR担当)

国内トイホビー事業が好調 リスタートプラン効果などにより増収増益

バンダイナムコグループの2011年3月期連結業績は、トイホビー事業の国内定番キャラクター玩具や、カード商材が好調に推移しました。また、「スピードあるグループへの変革」および「収益力向上と財務体質強化」を目的としたリスタートプランに基づき着手したさまざまな施策により、コンテンツ事業、アミューズメント施設事業を中心に、一定の成果をあげることができました。この結果、売上高、営業利益、経常利益は下記の表の通りとなりました。

なお、第1四半期連結会計期間に特別損失として計上した投資有価証券評価損、資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額に加え、第4四半期連結会計期間には東日本大震災によるアミューズメント施設を中心とした被害に係る特別損失を計上。また、海外の販売子会社を中心とした赤字幅拡大の一方、主として国内子会社の増益に伴い法人税等が増加したことから、当期純利益は表の通りとなりました。

<トイホビー事業>

国内において定番キャラクター玩具が「仮面ライダーオーズ/000」「ハートキャッチプリキュア！」を中心に好調に推移するとともに、今年2月からスタートした「海賊戦隊ゴ

ーカイジャー」も好スタートを切っています。また、「ドラゴンボールヒーローズ」などのデジタルカードゲーム、オンラインゲームと連動したカードゲームの「プロ野球オーナーズリーグ」が好調に推移し、業績に大きく貢献しました。さらに玩具菓子、子供服などの周辺事業も、人気キャラクターを軸に各カテゴリーを連動させた商品展開により、業績が改善しました。

海外では、欧米において「Power Rangers」シリーズのテレビ放映頻度が減少したことで苦戦するなか、中長期的な成長へ向けた新しいカテゴリーやコンテンツの開拓に着手しましたが、「BEN10」が好調に推移した前期には及びませんでした。

<コンテンツ事業>

家庭用ゲームソフトは、PS3・Xbox360向け「NARUTO-ナルト-疾風伝 ナルティメットストーム2」がワールドワイドでミリオンセラーとなるとともに、国内ではより迅速な顧客ニーズへの対応により、PSP向け「GOD EATER BURST」[AKB1/48 アイドルと恋したら…]などが人気となりました。しかし、海外を中心に新たなフランチャイズ化を目指して展開した新規タイトルが計画を下回る結果となりました。

業務用ゲームについては、「機動戦

士ガンダム ^{エクストリーム バース} EXTREME VS.] や「ワンピース」を中心とした人気キャラクターの景品が好調に推移しました。映像音楽コンテンツについては、好調な「機動戦士ガンダムUC」のパッケージ販売に加え、タイトルの選択と集中により、収益性が改善しました。ネットワークコンテンツは、従来の月額課金の会員数は減少したものの、SNS向けの「ガンダムロワイヤル」が好スタートを切りました。

<アミューズメント施設事業>

国内市場において底打ち感が出てきたなか、顧客セグメント別の営業戦略に取り組み、「ウルトラマン」「仮面ライダー」「たまごっち！」などのキャラクターの世界観を体感できる差異化された店舗が好調に推移しました。今年3月に発生した東日本大震災の影響を受けたものの、通期の既存店売上前期比は101%となりました。

海外においては、ヨーロッパ地域において低調な推移となったものの、アメリカ地域においては前連結会計年度に実施した効率化施策の効果により収益性が改善しました。

2012年3月期の連結業績予想につきましては、表の通りとなります。

なお、配当金については、当社の利益配分に関する基本方針に基づき、第2四半期末・期末あわせて、1株あたり24円を予定しています。

◆2011年3月期の連結業績

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2011年3月期実績	394,178	16,338	16,399	1,848
前期比(%)	4.1%	767.3%	759.6%	—

◆2012年3月期通期の連結業績予想

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
2012年3月期予想	400,000	16,500	16,500	8,000

※見通しに関してはさまざまな前提に基づいたものであり、記載された将来の予想数値や施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

◆2011年3月期セグメント別実績

(単位:百万円)

事業分野	売上高	セグメント利益
トイホビー	158,374	13,812
コンテンツ	179,917	3,092
アミューズメント施設	62,337	1,778
その他	18,503	810
消去・全社	▲24,953	▲3,156
合計	394,178	16,338

デイサービスセンター「かいかや」を運営し 要介護高齢者の心身の活性化をサポート

(株)かいかやは、(株)ナムコが2004年にスタートした高齢者介護事業を継承し、2009年に設立されました。現在、通所介護事業所（デイサービスセンター）の「かいかや」を、横浜（かいかや横浜店、神奈川県横浜市の横浜ワールドポーターズ内）と綾瀬（かいかや綾瀬店、神奈川県綾瀬市の綾瀬タウンヒルズショッピングセンター内）の2か所で運営しています。

「かいかや」は、高齢者が自ら進んで楽しむことにより、心身の活性化を図ることを目的とした施設です。大正ロマンをイメージした落ち着いた内装、四季折々の多彩な食事、経験豊富なスタッフによる運営に加え、楽しみながら機能回復訓練を行う「ワニワニパニックRT」「太鼓の達人RT -日本の心-」などのゲーム機器（リハビリテーションマシン）を活用したレクリエーションを実施するなど、バンダイナムコグループならではのメニューを提供しています。「かいかや」では、今後も利用者の方々に楽しい時間を過ごしてもらう施設展開と運営を積極的に行っていきます。



かいかや横浜店

株式会社かいかや

所在地 神奈川県横浜市中区
 設立 2009年1月26日
 代表 代表取締役社長 河村 吉章
 事業 デイサービスセンターかいかや・
 万遊施設の運営

<社長から一言>

「楽しい時間を過ごすことによって心身の活性化を図り、リタイアしてから始まる第2の人生を花開かせていただきたい」。そのような思いを込めて創り上げたのが「デイサービスセンター かいかや」です。「演出された空間」と「リハビリにつながるゲーム」をテーマに2004年10月に開業した「かいかや」には、国内はもとより海外からも毎年のように「介護施設の先進事例」として視察の方々がお見えになります。既存のデイサービスセンターの多くは、利用者の意思に関わらず「行かされる場所」でしたが、「かいかや」は「自らが行きたくなる場所」でありたいと考えています。今後もCSRと事業が両立するケースとして、さらなる発展を目指す所存です。



Portrait

現場から

オンラインカードゲーム「プロ野球 オーナーズリーグ」が大ヒット

株式会社バンダイ カード事業部 事業開発チーム 猿舘 修

カードとインターネットを融合させたオンラインカードゲーム「プロ野球 オーナーズリーグ」が2010年3月の発売以来大ヒットを記録。今回は(株)バンダイの猿舘 修に開発秘話を聞きました。

Q商品のコンセプトを教えてください。

Aこの商品は、購入したカードに記載されたシリアルコードを公式サイトに登録し、遊ぶことができるオンラインカードゲームです。集めたプロ野球選手のカードを使って自分だけの夢の球団を作り、他のプレイヤーと対戦できます。最新のプロ野球公式戦のデータに基づき、選手のデータも一部連動して変化するなど、オンラインならではの遊びが特徴です。ターゲットは20～30代男性のプロ野球ファンを想定していましたが、実際は親子で楽しめるなど、10～40代の幅広い層に支持されています。

Q開発でこだわった部分は？

Aカードを収集する面白さ、友人と見せ合う楽しさは、誰もが子ども時代に体験

していますが、大人になるにつれてそうした機会は少なくなります。そこで、大人同士がオンライン上で楽しみを共有する場を作ることを考え、企画しました。カード事業部の使命は、当然ながらカードの販売にあります。オンラインゲームをやることで、選手やチームをレベルアップさせるなど、ゲーム内容を充実させることも考えましたが、それではカードの価値や集める楽しさが薄れてしまいます。そこで、オンラインゲームは“カード集めを楽しくするためのウェブサービス”と位置づけ、開発を進めました。その“カード集め”と“ゲームプレイ”の絶妙なバランスをとることに苦労しました。

Q販売促進などでの工夫は？

A身近にある場所で少しずつ買えることと、より多くの人の目にとまることを考え、カードでは異例のコンビニを主販路に選びました。また、一度手にとってもらう可能性を高めるために、キャンディ

事業部と協力してカードとウエハースをワンパッケージにした商品も販売しています。これらの戦略が功を奏し、2010年版の累計販売数は、当初の目標を大幅に上回る5,000万枚を突破しました。

Q今後のビジョンは？

Aまずは、2011年版の販売目標である年間6,000万枚を達成すること、そして将来的には「野球ゲームといえばオーナーズリーグ」と認知されるまでに浸透させたいですね。この商品のように、シリアルコードをつけてオンラインゲームで遊ぶビジネスモデルは、今後さまざまな展開ができると思いますので、カードに限らず、積極的に挑戦していきたいですね。

2005年入社。新規事業室（キッズフット バンダイ スタジオ）を経てカード事業部に配属



(社)日本野球機構承認 NPB BIS プロ野球公式記録使用

「ダンボール戦機」の関連商品が続々登場

(株)バンダイ(上野和典社長)は、3月より放映中のTVアニメ「ダンボール戦機」(テレビ東京系列/毎週水曜日夜7時27分～)の関連商品を続々と投入しています。

「ダンボール戦機」は、(株)レベルファイブのゲームを原作とし、「コロコロコミック」(小学館)での漫画連載、TVアニメ、そしてバンダイが発売するプラモデルを核にクロスメディア展開を行う新コンテンツです。

2月末より発売しているプラモデルは、劇中に登場するホビー用小型ロボット「LBX」を再現したもので、劇中のシーンを忠実に再現できるほか、カスタム遊びも楽しめます。接着剤や工具を使わずに簡単に組み立てられることから、メインターゲットである小学生男児を中心に人気を集め、好調に推移しています。4月にはカードゲームのほか、カード付きウエハース菓子を順次投入。今後もさまざまなカテゴリーで商品展開を行っていきます。



プラモデル「001 LBXアキレス」
(1,050円)



「ダンボール戦機 LBXバトルカードゲーム ブースターパック」(158円)
「ダンボール戦機 LBXバトルカードゲーム ウエハース」(下段・105円) ©L5/PDS・TX

トラッドファッションの新ブランド「Phantásien」の展開開始

バンダイは、女子中高生をメインターゲットとしたトラッドファッションの新ブランド「Phantásien」を立ち上げ、4月1日に東京・原宿にフラッグシップショップをオープンしました。近年、女子中高生の間で制服スタイルを自分なりにコーディネートするファッションが流行していることから、アパレル事業のターゲット拡大を目的に本ブランドを展開していくものです。

「Phantásien」は、“スクールライフをカラフルに!”をテーマに、幸福のシンボル「クロウル」(ふくろう)をストーリーテラーとするオリジナルの世界観で商品展開します。店内には、スクールファッションに欠かせないブレザーやカーディガン、シャツ、プリーツスカートのほか、ネクタイやリボン類は全54種類を取り揃えるなど、豊富なラインナップで多彩なコーディネートを提案していきます。



【Phantásien店舗概要】

住所：〒150-0001 東京都渋谷区神宮前 6-7-10 ネット原宿VII 2F
電話：03-6427-6320 坪数：約18坪
営業時間：11:00～20:00 (不定休)
アクセス：JR原宿駅表参道徒歩6分
東京メトロ表参道駅A1出口徒歩8分
ホームページ：http://www.phantasien.jp/

©2011 Phantásien

1/2400スケール 東京スカイツリー®

6月11日発売予定 / 2,520円 (株)バンダイ

2012年春に開業予定の「東京スカイツリー®」のプラモデルです。バンダイの最新プラモデル技術により、外観部の柱の本数や、その複雑な形状を全高264mmで忠実に再現しました。わずか23パーツで構成されているので、プラモデル初心者の方でも簡単に組み立てることができます。また、LED搭載により、塔体中央部が水色に光る“粋風”、外側の柱を江戸紫色に照らす“雅風”の2種類の「東京スカイツリー®」のライティングイメージを再現することができます。

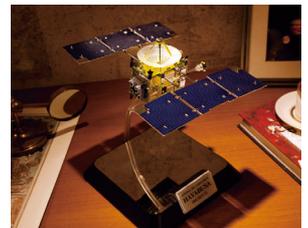


©TOKYO-SKYTREE

大人の超合金 小惑星探査機はやぶさ

6月24日発売予定 / 24,150円 (株)バンダイ

大人の超合金シリーズ第3弾は、7年に及ぶ運行の中で数々の困難を乗り越え、地球に帰還して話題となった「小惑星探査機はやぶさ」を、JAXAはやぶさプロジェクトチーム監修のもと1/24スケール(全高129mm)で商品化。ロケットから宇宙空間への放出、探査した小惑星・イトカワへの着陸、帰還までのシーンを実機同様に再現します。ディスプレイ台座には、はやぶさが撮影した地球やイトカワの写真などのフォトシートが4種類付属しており、さまざまなディスプレイを楽しむことができます。



菓子粉碎器グルメパイザー

7月下旬発売予定 / 2,100円 (株)バンダイ

TVアニメ「トリコ」(フジテレビ系列/毎週日曜日朝9時～)で、主人公トリコが使うグルメアイテムを商品化。スナック菓子を本体に入れ、レバーを押し込むと、スナック菓子が崩れて混ぜり合い、食べ物にふりかけるスパイスが作れます。煎餅やポテトチップス、クッキーなどさまざまなお菓子の味を組み合わせ、食べ物をさらにおいしくする自分だけのオリジナルスパイス作りが楽しめます。



©鳥袋光年/集英社・フジテレビ・東映アニメーション

新しいキャラクターパッケージ型遊戯施設 「プリキュアなりきりスタジオ」同時オープン

(株)ナムコ(橋 正裕社長)は、新開発したキャラクターパッケージ型遊戯施設「プリキュアなりきりスタジオ」を、4月9日に「ナムコランド イオンレイクタウン店」(埼玉県越谷市)と「ナムコ ワンダーパーク ヒーローズベース」(神奈川県川崎市)に期間限定で同時オープンしました。キャラクターパッケージ型遊戯施設は、これまでも「ウルトラヒーロー」「たまごっち!」「仮面ライダー」などを導入し、ファミリーのお客様から好評ですが、新たに加わる「プリキュアなりきりスタジオ」は、バンダイと

共同企画した女兒向けのテーマパークで、女兒に人気の「プリキュア」の世界観を演出した遊具やアトラクションをはじめ、今回特別に製作したプリキュアのリアルコスチュームを着用して写真が撮れるおみやげフォトコーナーなどをそろえ、2歳~8歳の子どもがプリキュアになりきって遊ぶことができます。



©ABC・東映アニメーション

東京スカイツリーや浅草寺境内が一望できる 新築ビルが「浅草花やしき」にオープン

江戸時代末期に花園として開園し、158年の歴史を持つ「浅草花やしき」(株)花やしき、田中英利社長)に、東京スカイツリーや浅草寺境内が一望できる新築ビルが完成しました。花やしきで初めてエレベーターを設置し、安心して屋上の芝生広場からの景色を楽しめます。ビル内には新アトラクション「お化け屋敷」がオープンしたほか、飲食とともにミニステージショーも楽しめる屋内フードコート「BAKEZONA」が登場。さらに、5月には会員制で和気あいあいのコミュニケーションがとれる花やしきフィットネスサロン「りもでる」もオープンしました。



新築ビル内にオープンした「お化け屋敷」

イベント インフォメーション

●「ナムコ・ナンジャタウン」 キャラクターイベント開催

4月28日から6月19日まで、「劇場版 戦国BASARA—The Last Party—in ナムコ・ナンジャタウン」を開催しています。劇場公開される「戦国BASARA」の世界をテーマにした“戦国BASARAデザート&フード”や、“ガラポン屋台”“ミニアトラクション”などが続々登場します。



©2011 CAPCOM/TEAM BASARA

●業界初 6大キャラクターの ぬりえキャンペーン開催

4月29日より、子どもに大人気の6つの人気キャラクターを使用したキャンペーンを開催して



います。店舗の店頭を設置した各キャラクターのぬりえつきチラシに色を塗って、次回来店時に持参すると、もれなくキャラクターに応じたナムコオリジナル「きせかえマグネット」をプレゼント。今回登場するキャラクターは、「ポケットモンスター」「たまごっち!」「ウルトラマンゼロ」、そして映画公開記念となる「プリキュアオールスターズ」「レッツゴー仮面ライダー」「スーパー戦隊199ヒーロー大決戦」の全6シリーズです。このように6つの人気キャラクターが同時に登場するキャンペーンは業界初で、キャラクターマーチャンダイジングにノウハウを持つバンダイナムコグループならではの試みです。

長野と福岡にファミリー向け施設をオープン

ナムコは、4月21日に「namcoアリオ上田店」(長野県上田市)を、4月28日に「namcoゆめタウン宗像店」(福岡県宗像市)をオープンしました。両施設とも、気軽に立ち寄れるように明るく入りやすい雰囲気に演出し、設置ゲーム機もファミリーのお客様に人気の高いプライズゲームなどを数多く取り入れ、ワクワク感の高い構成となっています。また、レストスペースを広めに設けるなど、施設で過ごす時間そのものの快適さを追求した「かっこいい、おもしろい、やさしい」を提供できるエンターテインメント施設を目指しています。オープン記念として、バンダイナムコグループならではのノウハウを生かし、人気キャラクターが登場する子ども向けイベントを多数開催しました。



4月21日にオープンした「namcoアリオ上田店」

「太鼓の達人」が誕生10周年

2001年に業務用ゲーム機として発売を開始した(株)バンダイナムコゲームス(石川祝男社長)の「太鼓の達人」が、今年、10周年を迎えました。



©NAMCOBANDAI Games Inc.

「太鼓の達人」は、好きな曲のリズムに合わせて太鼓を叩くだけの簡単なゲーム性と、魅力的で親しみやすいキャラクターが人気の、子どもから大人まで幅広い世代が楽しんでいる和太鼓リズムゲームです。誕生から10年経った現在では、アミューズメント施設だけではなく、家庭用ゲーム機、携帯電話、スマートフォンといったさまざまなプラットフォームでゲームを提供しているほか、マクドナルドのHappyセット「太鼓の達人」やお菓子といった他業種とのコラボレーション製品を発売するなど、市場は多岐にわたっています。

バンダイナムコゲームスは、今後も、愛らしいキャラクターと分かりやすいゲームスタイルを生かした、「太鼓の達人」ならではのコンテンツを展開していきます。

ニンテンドー DS用「トレジャーリポート 機械じかけの遺産」完成発表会を開催

バンダイナムコゲームスは、4月18日、ニンテンドーDS用ソフト「トレジャーリポート 機械じかけの遺産」(発売中)の主演キャストおよび新CM完成披露発表会を開催しました。

「トレジャーリポート 機械じかけの遺産」は、主人公のジョンとエミリーが謎の富豪が残した遺産を巡る事件に巻き込まれる謎解きミステリーゲームです。業界トップクリエイターが手がけた美しいアニメーションや壮大な音楽、そして豪華声優陣が個性豊かなキャラクターの冒険をよりいっそう彩ります。物語に登場する主要人物のキャストには、玉木宏さん(ジョン役)、水川あさみさん(エミリー役)、小野花梨さん(ニノ役)を起用。発表会では、製品紹介とともに、玉木宏さんが出演する新CMをいち早く公開。また、作品の舞台でもある「英国秘宝を訪ねる旅」が当たる「玉木宏が仕掛けたナゾ」プレゼントキャンペーンを紹介しました。



©2011 NBGI



ニンテンドーDS用ソフト「トレジャーリポート 機械じかけの遺産」の新CM完成披露発表会に出席したジョン役の玉木宏さん

「玉木宏が仕掛けたナゾ」キャンペーン

期間：4月18日～6月30日
公式サイト：<http://tr.channel.or.jp/>

ニンテンドー 3DS専用ソフト 「ワンピース アンリミテッドクルーズSP」

発売中 / 6,090円 (株)バンダイナムコゲームス

累積出荷本数50万本を超えるアクションアドベンチャーゲーム「ワンピース アンリミテッド」シリーズの最新作がニンテンドー3DSに登場。発売以来、ワンピースファンから絶大な支持を得ているWii専用ソフト「ワンピース アンリミテッドクルーズ エピソード1 波に揺れる秘宝」と「ワンピース アンリミテッドクルーズ エピソード2 目覚める勇者」が1本のソフトとして楽しめます。また、新しいモードやキャラクターなどの追加要素も満載。ルフィをはじめとする麦わらの一味や冒険の舞台が立体的に表現され、これまで以上の迫力や臨場感が体験できます。



©尾田栄一郎/集英社・フジテレビ・東映アニメーション ©2008-2011 NBGI

業務用ゲーム機 「DRAGON BALL ZENKAI バトルロイヤル」

稼働中 (株)バンダイナムコゲームス

「DRAGON BALL ZENKAI バトルロイヤル」は、従来の格闘対戦ゲームとはまったく異なる新感覚の全国ネットワークバトルロイヤルゲームです。4人で対戦するこのゲームの最大の目標は、上位2位に勝ち残ること。「いかに倒すか」ではなく、「いかに生き残るか」が重要なポイントになるため、テクニックだけでなく、上位に勝ち残るための知恵が必要です。また、バンダイナムコゲームスが提案するICカードシステム「バナパスポートカード」にも対応しています。



©バードスタジオ/集英社・フジテレビ・東映アニメーション

AM用景品 「少年アシベ スーパー DX ゴマちゃんぬいぐるみ～登場編～」

投入中 (株)バンプレスト

バンプレストは、全国のアミューズメント施設に向けて、「少年アシベ スーパー DX ゴマちゃんぬいぐるみ～登場編～」を5月中旬より投入しました。手触りの良いやわらかな生地を使用し、抱きしめた際の触り心地の良さにこだわって仕上げたぬいぐるみです。全長約40cmのビッグサイズとなっており、作品中の主人公「芦屋アシベ」が小脇に抱えるシーンを再現して楽しめます。施設を訪れる幅広い層に向けて訴求していきます。



©森下裕美・OOP/双葉社

新作オリジナルビデオアニメーション「トワノクオン」 6月から劇場上映、Blu-ray・DVDは8月から発売

バンダイビジュアル(株) (大下 聡社長) が出資する全6章のオリジナルビデオアニメーション「トワノクオン」が、6月18日より全国5大都市で6か月連続で劇場上映されます。この作品は、近未来の東京を舞台に、ベスティアと呼ばれる特殊能力に目覚めた少年少女と彼らを狩るサイボーグ部隊クーストースの戦いを描いた本格SFバトルアクションで、「交響詩篇エウレカセブン」や「鋼の錬金術師」を手掛けた制作スタジオBONESのほか、豪華スタッフ、豪華声優陣でおくる期待作です。本作のBlu-ray・DVDは、8月26日より毎月発売する予定です。

【イベント上映概要】

- 鑑賞券 通常1,200円、前売1,000円
- 上映期間 第1章：6月18日～
- 上映館 新宿バルト9、梅田ブルク7、ワーナーマイカル・シネマズ大高、T・ジョイ博多、ユナイテッド・シネマ札幌

【商品概要】

- 初回限定版 Blu-ray:7,140円、DVD:6,090円
- 通常版 Blu-ray:6,300円、DVD:5,250円
- 発売日 第1巻:8月26日(以降毎月発売予定)



©BONES / トワノクオン製作委員会

TVアニメ「セイクリッドセブン」 今夏より放送開始

(株)サンライズ (内田健二社長) とバンダイビジュアルが製作するオリジナルTVアニメーション「セイクリッドセブン」が、今年の夏より放送開始となります。この作品は、7種類の鉱物からなる不思議な石「セイクリッドセブン」の力を宿した主人公・丹童子アルマが、石の魔物「悪石」と戦うオリジナルバトルアクションアニメです。監督に「ギャラクシーエンジェル」の大橋誉志光、キャラクター原案に「テイルズ オブ」シリーズでキャラクターデザインを務めるいのまたむつみ、キャラクターデザインに「コードギアス」シリーズでメインアニメーターを務めた千羽由利子を迎えるなど、サンライズが総力を挙げてお届けする最新作です。



©サンライズ / PROJECT S7

映画「奇跡」公開×九州新幹線全線開通記念企画 バンダイナムコ未来研究所の社員食堂で「九州フェア」実施

6月11日に公開される是枝裕和監督の最新作「奇跡」は、今春新幹線が全線開通した九州を舞台に、離ればなれの家族の絆を取り戻すために小さな兄弟が起こす奇跡の物語です。



社食に貼られた掲示

©2011「奇跡」製作委員会

映画の公開告知と九州新幹線全線開通を記念し、バンダイナムコ未来研究所の社員食堂で4月4日～22日の3週間にわたり「九州フェア」を実施しました。福岡、熊本、鹿児島の名物料理や劇中に登場するメニューが日替わりで登場。映画の温かさが伝わってくるような限定メニューは、事前に試食に訪れた主演のまえばるの2人や是枝監督からのメッセージが人気を後押しし、連日売り切れとなるほどの大盛況でした。

Blu-ray・DVD「ジーン・ワルツ」

7月22日発売予定 / バンダイビジュアル(株)
Blu-ray:5,040円、DVD:3,990円

「チーム・パチスタの栄光」「ジェネラル・ルージュの凱旋」に続く海堂尊原作の映画化第3弾「ジーン・ワルツ」が、Blu-rayとDVDで発売されます。本作は「命の誕生」の奇跡を描いた感動の医療ミステリーで、主役の女医を菅野美穂、彼女が院長代理を務める産婦人科医院・マリアクリニックの謎を探るエリート医師を田辺誠一が熱演。主題歌の「こたえ」は、小田和正が8年ぶりに書き下ろした作品です。



©2011「ジーン・ワルツ」製作委員会

CD「JAM Project BEST COLLECTION VIII GOING」

発売中 / 3,000円 (株)ランティス

日本のアニメーションとともに世界へ羽ばたくスーパーユニット“JAM Project”、待望のベストアルバム第8弾の登場です。TVアニメ「スーパーロボット大戦OG ジ・インスペクター」のオープニング主題歌「MAXON」(前期)・「流星Lovers」(後期)や、パチスロ「超重神グラヴィオン」のテーマソング「弾劾の剣」など、人気アニメやゲームの主題歌のほか、今回初めてCD化された新曲5曲を収録したスペシャルアルバムです。



©Lantis

3Dデコデルカ

発売中 / 3,150円

(株)バンダイ

「オリジナルのかわいい文具を楽しく作りたい」という女の子の願いを叶える「ステーションナリー」シリーズの新商品。オリジナルの3D下じきや3Dカードが作れます。下じきやポストカードなどにシールやテープを貼ってトレイに載せ、3D加工に必要なレンズシートをセットしてトレイを引くだけで、自分だけのオリジナルデコレーションカードを簡単に3D加工できます。写真のコピーや自分で書いた文字、イラストなどでデコレーションしたカードも3D加工することができ、作る工程も楽しめます。バンダイのステーションナリーシリーズは、2009年3月に発売した電子レンジでオリジナルの消しゴムが作れる「オリケン」を皮切りに、テープなどをデコレーションしてオリジナルの鉛筆が作れる「デコエン」、いろいろな文字を組み合わせるとかわいいレターが作れる「レターパッド」を展開し、小学生女兒に人気を集めています。バンダイでは、今後もステーションナリーシリーズでさまざまな新商品を展開していく予定です。



©BANDAI 2011

「BlockLabo」シリーズ

発売中 / 全7種・893円～6,300円

(株)バンダイ

(株)日立製作所との共同プロジェクトで実現した脳科学に基づくブロック玩具「BlockLabo」シリーズです。日立製作所が大学研究機関の協力を得て子どもの“ブロック遊び”を徹底検証した結果、初めてのブロック遊びには、直方体よりも立方体のブロックの方が組みやすい形状であること、模様や形状に特徴があるブロックの方が完成形を想像しやすく組み立てやすいこと、成長に合わせて子どものブロック遊びは進化していくことが明らかになりました。これらの検証結果に基づきバンダイが開発した「BlockLabo」は、子どもにたくさんの達成感をもたらすことができる商品です。初回のラインナップとして、1.5歳からの「ファーストシリーズ」と、3歳からの「ワールドシリーズ」を展開。今後も定期的に新商品を発売し、2012年3月までにシリーズ累計で10億円の売上を計画しています。



©やなせたかし / フレーベル館・TMS・NTV

PSP用ソフト「第2次スーパーロボット大戦Z 破界篇」

発売中 / 通常版：7,329円

(株)バンダイナムコゲームス

人気ロボット作品が多数登場するシュミレーションRPG「スーパーロボット大戦」シリーズの20周年記念作品。近年の人気作品からファン待望の作品まで、シリーズ最大級となる34作品が登場します。累計出荷数50万本を超える大ヒットを記録したPS2用ソフト「スーパーロボット大戦Z」の続編で、美しいグラフィックの戦闘シーンやキャラクターボイスがPSPで楽しめます。全2部構成で、「破界篇」は第1部となります。ストーリーはつながりを持ちつつも、それぞれが独立しており、携帯型ゲーム機「スーパーロボット大戦」シリーズの中でもトップクラスのボリュームを誇ります。



©GAINAX・中島かずき / アニプレックス・KDE-J・テレビ東京・電通
 ©GAINAX・中島かずき / 劇場版グレンラガン製作委員会 ©サンライズ
 ©SUNRISE・BV・WOWOW
 ©SUNRISE / PROJECT GEASS・MBS Character Design ©2006-2008 CLAMP
 ©XEBEC・フライングドッグ / 創造 ©創造・サンライズ
 ©創造・サンライズ・毎日放送 ©東映 ©光プロダクション
 ©藤原忍 / ダンク・ガノヴァ製作委員会 ©PRODUCTION REED 1980
 ©PRODUCTION REED 1985 ©1983 ビックウエスト・TMS
 ©1998 永井豪・石川賢 / ダイナミック企画・「真ゲッターロボ」製作委員会
 ©2004 大張正己・赤松和光・GONZO / グラヴィオンツヴァイ製作委員会
 ©2004 河森正治・サテライト / Project AQUARION
 ©2007 ビックウエスト / マクロスF製作委員会・MBS
 ©2009 ビックウエスト / 劇場版マクロスF製作委員会
 ©2009 永井豪 / ダイナミック企画・くらがね屋
 ©2009 BONES / Project EUREKA MOVIE

Blu-ray 3D「とびだすアニメ!! ヒピラくん」

6月24日発売予定 / 3,990円

バンダイビジュアル(株)

世界的な映像クリエイターの大友克洋(『AKIRA』、『スチームボーイ』)と、アニメ美術界で活躍する木村真二(『GENIUS PARTY』、『鉄コン筋クリート』)がタッグを組んだ人気絵本のアニメ化作品「ヒピラくん」のBlu-ray 3Dをバンダイビジュアル初の3D商品として発売します。「ヒピラくん」は、決して朝の来ない町「サルタ」に住む吸血鬼の男の子・ヒピラの面白くてちょっぴり怖い冒険ファンタジー。2009年にTV放映され、翌2010年にはネット配信、DVDの発売と、各メディアで展開。各所で3D上映を行い、日本映画テレビ技術協会の「2010年度映像技術賞」(アニメTVドラマ部門)を受賞するなど、注目を集めてきました。人気絵本のキモカワキャラクターたちが3Dの世界で大暴れする迫力の映像は、子どもだけでなく、大人も引き込まれます。バンダイビジュアルでは、今後も最新の技術を取り入れた良質なコンテンツを提供していきます。



※ジャケットは変更になる場合があります。

©大友克洋・マッシュルーム・木村真二 / ヒピラくん製作委員会